



## 国総研資料第 1281 号 「気候変動適応策を踏まえた 防波堤の設計手法に関する検討」を刊行します

令和6年3月に国土交通省港湾局から公表された「港湾における気候変動適応策の実装方針」において、気候変動に対する各種適応策と設計施設に対する基本的な考え方が示されました。

本資料は、気候変動に対する各種適応策を考慮する際の今後の設計実務の参考とするため、気候変動による影響を考慮した作用の具体的な設定手法や、防波堤を対象とした設計手法を検討し、試行したものです。

### <目次>

- 第1章 はじめに
- 第2章 気候変動適応策の基本的考え方および作用の時間変化のシナリオ設定
- 第3章 将来気候における作用の設定
- 第4章 気候変動適応策を考慮した断面諸元の設定例
- 第5章 まとめ

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1281.pdf>

### (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸防災研究部 港湾施設研究室  
室長 竹信 正寛 (内線：3330)  
TEL：046-844-5019 E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp